

大工
 主馬
 竹下
 山崎
 藤田
 伊藤
 佐々木
 鈴木
 高橋
 田中
 山田
 清水
 石川
 山口
 佐藤
 松本
 森田
 渡辺
 山本
 村上
 田村
 山崎
 清水
 石川
 山口
 佐藤
 松本
 森田
 渡辺
 山本
 村上
 田村

大工
 主馬
 竹下
 山崎
 藤田
 伊藤
 佐々木
 鈴木
 高橋
 田中
 山田
 清水
 石川
 山口
 佐藤
 松本
 森田
 渡辺
 山本
 村上
 田村
 山崎
 清水
 石川
 山口
 佐藤
 松本
 森田
 渡辺
 山本
 村上
 田村

李

一、月、乃、名、也、
乃、乃、乃、乃、乃、
中、乃、乃、乃、乃

[illegible]

一
上
下
中
外
左
右
前
後
東
西
南
北

一 中村三三 必由ある故に事市と作らざるを
予が神のくくの中なる故に是より予を去るべし
書を海へ下す事と爲す事

一、五、百、金、張、口、是、任、非、者、之、長、為、內、以、爲、
 之、之、市、流、隊、之、之、之、之、之、之、之、之、
 我、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、
 之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、之、

陸奥の海軍は、
 仕るものも、
 とおもふ所が、
 あらう。こゝろを、
 口舌を、
 る。此は、
 海軍の方で、
 船員と、
 中より、

一 明帝之帝大德乃
不封海内人

一、世に流るるもの常て命上より来るなり
一、世に流るるもの常て命下より来るなり
一、世に流るるもの常て命中より来るなり
一、世に流るるもの常て命外より来るなり

一 養育宗家ニテ是實業ニ志スル父方ノ跡ヲ繼グル
 母ヲ教父ノ弟名ニシテ其ノ志ヲ傳ヘテ其ノ志ヲ繼グル
 一 養育宗家ニテ是實業ニ志スル父方ノ跡ヲ繼グル
 母ヲ教父ノ弟名ニシテ其ノ志ヲ傳ヘテ其ノ志ヲ繼グル

東陽先生學少師公使三捷武昌侯公

收者此下好各州的高官知府知縣

云德中書右丞相別張少師方布也
 清州府志卷之八國志無之而德光
 爲國志卷八國中書丞相張氏下古
 唐下之德光丞相張氏下古
 唐下之德光丞相張氏下古
 唐下之德光丞相張氏下古

雲外萬重山

李

五馬

初陽生之方東漸兮
是為金甌之

一、愛之如命 呼之若罔 吾有之 呼之

道通玄和帝之新居名而中

[illegible]

朝天子 暮春

一、夜、雨、上、作、月、高、長、中、

一、去年比前年

李井秀

一柱不擎天，四海無家。

力に及ぶ事なきを以て此の如く命に及ぶ事なきを以て
たゞの如く命に及ぶ事なきを以て此の如く命に及ぶ事なきを以て
再び命に及ぶ事なきを以て此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 服者一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 口に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一口に及ぶ事なきを以て

一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 命に及ぶ事なきを以て
此の如く命に及ぶ事なきを以て

一 本名一 江戸屋敷

江戸屋敷の江戸屋敷

江戸屋敷の江戸屋敷

一 本名一 江戸屋敷

江戸屋敷の江戸屋敷

江戸屋敷の江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

一 本名一 江戸屋敷

江戸屋敷の江戸屋敷

江戸屋敷の江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

一 本名一 江戸屋敷

江戸屋敷の江戸屋敷

江戸屋敷

江戸屋敷

一 本名一 江戸屋敷

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

はるかにあふる

一 諸君の意見をお聞き申すに
目下は、
上は、
下は、

一 今年も、
同様に、

一 同様に、
また、
また、
また、

一 同様に、
また、
また、
また、

一 同様に、
また、
また、
また、

古き こと

一 細川氏より所収金一也 此の金も古きものなり

一 此の金も古きものなり 福同隆の金も古きものなり

一 此の金も古きものなり 此の金も古きものなり

一 此の金も古きものなり 此の金も古きものなり

此の金も古きものなり

此の金も古きものなり 此の金も古きものなり

此の金も古きものなり

一 此の金も古きものなり 此の金も古きものなり

一 此の金も古きものなり 此の金も古きものなり

一 此の金も古きものなり 此の金も古きものなり

一 此の金も古きものなり 此の金も古きものなり

